

松ぼっくりクリスマスツリー作り

12月8日（月）、今年最後となる西荒瀬保育園森林環境教育を実施しました。今回は、トウヒの松ぼっくりを使い、クリスマスツリーの作成です。

はじめに、当センター職員から、普段見られる丸い松ぼっくりではなく、トウヒ



という種類の松ぼっくりであることを説明し、松の木にも、色々種類があることを知ってもらいました。

その後、園児一人ひとりに材料の松ぼっくり



（壊れやすいので、丁寧に持ってね）

を手渡し、思いおもいに飾り付けをしてもらい、最後に頭に星を付けて完成です。

（ワイワイ、ガヤガヤと作成中）

園長先生からは、「世界にたったひとつのクリスマスツリーだから、大切にしましょうね」と優しく園児に話しかけていました。



作成後の感想を園児が発表して、今回のプログラムは終了しましたが、自分が思ったことを、はっきり大きな声で発言す園児の姿は、たくましさを感じ



（星をのせて、できあがり！）

今後は、来年になってからの残り2回のプログラムを残すのみとなります。園児達とのお別れの時が近づき、なんとなく寂しい思いが残った日でした。

（キレイなツリーが勢揃い）



（良いクリスマスが迎えられそうですね）



（大きな声で、はっきりと感想を言ってくれました）